

心と心でつながるよろこび
「2019 ボランティア体験 in いわて」実施要項

1 目的

子どもから大人までの多世代が自分たちの住む地域への理解・関心を深めながら、ボランティア活動の意義を学び、継続的に参加するきっかけづくりを図ります。

また、体験プログラムの提供を通じて多様な施設・団体の参加を促し、ボランティアの活動機会の裾野を広げ、ボランティア活動に関心を持った方々が、身近な地域でボランティア活動に参加できる環境を整えます。

併せて、各種施設・団体の活動への理解を促し、将来的な人材確保の取組の一助とすることを目的とします。

2 主催

社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

3 共催（予定）

市町村社会福祉協議会、岩手県ボランティア団体連絡協議会、ボランティア体験受入施設・団体

4 後援（予定）

岩手県、岩手県教育委員会、岩手県社会福祉協議会（市町村社会福祉協議会部会、保育協議会、児童館・放課後児童クラブ協議会、児童福祉施設協議会、高齢者福祉協議会、障がい者福祉協議会、岩手県社会福祉法人経営者協議会）

5 体験期間

平成31年6月1日から平成32年1月31日までの8か月間のうち、受入れ施設・団体が定める期間

6 体験場所

県内の社会福祉協議会、受入れ施設・団体等の指定する場所

7 参加対象

ボランティア活動に参加したい方

※ 受入れ施設等によって、小学生の参加には保護者同伴を条件とする場合があります。

8 募集人数

受入れ施設・団体が指定する人数

9 体験内容

- 各施設、団体等が行うイベントや日頃の活動に関するボランティア活動
- 復興支援に関わるボランティア活動
- 小地域の福祉活動
- 社会福祉協議会がコーディネートするボランティア活動
- その他、地域住民、児童・生徒及び親子等が参加可能なボランティア活動

プログラムの一例は、別紙1「2018ボランティア体験プログラム一覧」を参照ください

10 体験プログラムの募集

6月1日から1月31日までの期間前及び期間中に随時募集します。

募集の流れについては、別紙2「ボランティア体験実施の流れ」をご覧ください

11 体験申込み

体験希望者は、岩手県社会福祉協議会又はずっぱりボランティアいわてホームページの「2019ボランティア体験inいわて」コンテンツから、希望する施設・団体を選択し、申込方法を確認の上、それぞれの施設・団体の指定に従って申し込みます。

12 経費負担

活動諸経費（ボランティア活動保険料、交通費、昼食費等）は、原則として参加者負担とします。

13 ボランティア活動保険への加入

万一の事故に備えて、参加者にボランティア活動保険への加入を求めます。

14 参加証明書の発行

希望により、参加者には、プログラム受入れ施設・団体を通じ、学校又は勤務先に提出可能な参加証明書を発行します。